

3年ぶりの配布になります

限られた旅行日数で最高の音楽と感動を！

『オペラ/クラシック音楽 + ヨーロッパ』 音楽の旅

が専門の旅行会社：
(株)東京クオリテリア《旅のデザイン部門》

★**プランニング**：¥7,000 (税別)[旅行期間8日間未満の場合]～
詳細はホームページをご覧ください。 **プランニングのみ**のご依頼でもOK！

★**各種手配**：●**音楽チケットのみ**のご依頼でもOK！ ※**バイロイト音楽祭/ウィーン・フィル定期演奏会チケット**等の手配もできます。●当社が企画するオーダーメイドの個人旅行には添乗員は同行しませんが、ご要望により現地日本人ガイド等を手配します。(空港/ホテル間のタクシー送迎のみでもOK！)

送客実績

お一人様
旅行代金

- ◆『夏のイタリア』(東京都、50代女性1名様)：74万円、2019年8月、ヴェローナ3泊+ヴェネチア2泊、オペラ2回+サロンオペラ1回
 - ◆『秋のドイツ』(埼玉県、60代ご夫婦)：58万円、2019年10月、ベルリン3泊+ドレスデン2泊+ライプチヒ2泊、オペラ3回+コンサート2回
- ※金額は、ホテル・航空券・鉄道・音楽チケット等の各代金とプランニング料金の合計です。
為替レート・渡航時期・ホテルランク・音楽チケット座席等の条件で金額は変わります。

【**注目公演 2023年前半**】 ●**ウィーン国立歌劇場**：『パルジファル』(4月、K.F.フォークト・E.グバノヴァ)、●**ドレスデン国立歌劇場**：C.ティーレマン指揮『ばらの騎士』(C.ニールト)、『アラベラ』、演奏会(死と変容他R.シュトラウス作品)、(以上4月)、『マイスターシンガー』、マーラー「第3」(以上5月)、●**バイエルン国立歌劇場**：『ローエングリン』(7月、フォークト)、『ドンカルロ』(7月、C.カストロノヴァ)、●**ヴェローナ音楽祭**：『アイダ』(6月、A.ネレプコ)、『トスカ』(6月、R.アラニャ)他P.ドミンゴ、J.カウフマンのリサイタル(8月)、●**ミラノ・スカラ座**：『アントニア・シェニエ』(5月、カウフマン・S.ヨンチェハ)、●**ウィーン・フィル**：『マイ受難曲』(4月、F.W.メスト指揮)、●**ベルリン・フィル**：『影のない女』(4月、K.ペトレニコ指揮)、ショスタコヴィッチ&チャイコフスキー各「第6」(4月、K.マケラ指揮)、『ヴェーゼントンの歌』他(6月、D.ハレンホイム指揮・E.ガランチャ)、●**ザルツブルグ復活祭**：『タンホイザー』(4月、A.ネルソンス指揮ライプチヒ・ケヴァントハウス管・E.ガランチャ)、●**バーデン・バーデン復活祭**：K.ペトレニコ/ベルリン・フィル『影のない女』、「4つの最後の歌」(D.ダムラウ)「英雄の生涯」(以上4月)、●**ザルツブルグ聖霊降臨祭**(5月)：C.ハルトリー総監督の下で、グルック『オルフェオとエウリディーチェ』、モンテヴェルディ『オルフェオ』などが、●**バイロイト音楽祭**：『ニーベルングの指輪(4部作)』にはP.インキネンが指揮、フォークトはジークムント役で登場、『タンホイザー』にはE.グバノヴァがヴェーヌス役で、他に『トリスタン』『オランダ人』上演、●**ザルツブルグ音楽祭(夏)**：オペラ部門は『ファルスタッフ』(8月5公演、G.フィンリー、S.キーンリーサイト、指揮はI.メツマッハー)、『マクベス』あたりが注目、コンサート部門は、ティーレマン/ウィーン・フィル「ドイツ・レクイエム」、メスト指揮によるR.シュトラウス「メタモルフォーゼン」「ツァラツストラ」、招待公演のペトレニコ/ベルリン・フィルによるベートーヴェン「第8」シェンベルグ「管弦楽の為の変奏曲」プラームス「ハイトン変奏曲」は魅力的、及び、A.ネルソンス/ボストン響の「ペトルーシカ」など、●**ルツェルン音楽祭(夏)**：マケラ/オスロ・フィルのマーラー「第4」シベリウス「第7」、J.フルシヤ/ウィーン・フィルのトボルザーク「第8」等...

●**電話/FAX**：0466(35)0291 ●**携帯電話**：090(9846)8406
●**Eメール**： tabi_design@pure.ocn.ne.jp
●**ホームページ**： <https://www.tqi-travel.jp>

(株)東京クオリテリア《旅のデザイン部門》 神奈川県知事登録旅行業第3-970号
〒251-0028 神奈川県藤沢市本鵜沼3-9-6-2F
担当：難波 (総合旅行業務取扱管理者・総合旅程管理主任者・通関士)



代表者プロフィール：1955年札幌出身、北大工学部卒。半導体業界に31年勤務。2010年秋に(株)東京クオリテリア設立。欧州音楽の旅歴、40回超。地理、鉄道・航空時刻表マニア。現在、“神社(神道)・天皇・ユタヤ”がキーの超古代日本ミステリーツアーを企画中 <上記HPからも参照できます>



ワグナーと、『ニーベルングの指環』(イメージ)
今年のハイライトは『指輪』上演の年



ワグナー・ローエングリン・ハウスの神秘的舞台模型
<ドレスデン近郊グラウパ>



ドレスデン国立歌劇場、真冬の偉容
ワグナー『さまよえるオランダ人』、
『タンホイザー』、R.シュトラウス『サロメ』、
『ばらの騎士』等を初演



最後は“Vivaイタリア!”大合唱の
ヴェルディ歌劇『ナブッコ』、劇中劇の1場面
<ヴェローナ野外音楽祭2017>



ライプツヒ聖トーマス教会での合唱風景(左)、
ケーテン城のバッハ・レリーフには
“祖国よ、彼を誇れ、彼の価値を誇れ”と(右)



作曲家マーラー指揮、交響曲第8番初演風景、
オケ/ソロ/合唱の総勢一千人超!会場は
ミュンヘンのドイツ交通センター<工業博物館
別館>(左)と、絵画<ウィーン国立歌劇場所蔵>(右)